

### 神奈川県本部

〒231-0025 横浜市中区松影町2-7-12飯田ビル  
TEL: 045-663-4061 FAX: 045-663-4062  
メール: nenkinkanagawa@nifty.com

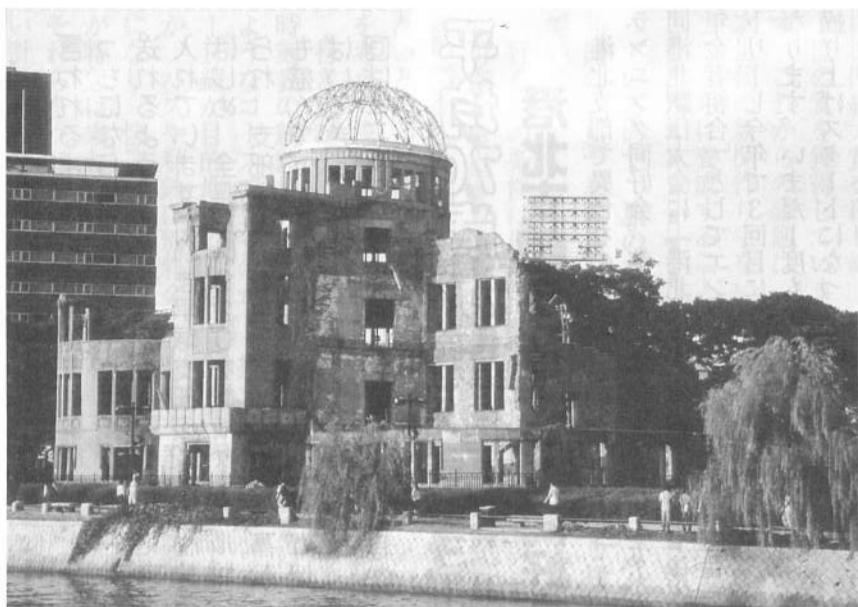
1月1日現勢 組合員 9,429名  
機関紙 5,723部  
年金改善署名 68,256筆



神奈川県版 第255号 2010年1月15日

全日本年金者組合中央本部

〒170-0005 東京都豊島区南大塚1-60-20協立第3ビル  
TEL. 03 (5978) 2751 FAX. 03 (5978) 2777  
発行人 篠塚多助 月刊1部100円 送料70円  
昭和57年6月30日第三種郵便物認可



地球上からすべての核兵器を廃絶させよう (撮影・松永 峻)

## 県本部史上最高の9429人

## 秋まで10000人へ展望開く

### 最終2日間で51人増

県本部は12月1日「支部委員長・役員会議」を開催し、秋の月間を12月17日の中央委員会まで延期して、目標の9500人達成をめざすことを確認しました。

各支部が三役をはじめ役員を中心に奮闘を展開し、12月第1週で23人第2週で34人、第3週は51人を拡大。12月に入って108人を迎え入れました。そして累計では9429人に到達しました。

中央委員会開催中の16日・17日、「14日現在9378人、あと22人で9400人に」の県本部からの「FAXニュース」

川崎みなみ支部は、11月28日の第16回支部定期大会当日に最後の一人を拡大して、見事目標を達成しました。

### 大きな支部で初めて

### 目標達成の川崎みなみ支部

川崎みなみ支部は、11月28日の第16回支部定期大会当日に最後の一人を拡大して、見事目標を達成しました。私たちは17人の目標を掲げ、10月1日の出陣式までに目標の30%をやり

【目標達成支部】  
横浜中、磯子、横浜みなみ

(県本部書記長 土志田公佳)

なみ、保土ヶ谷、瀬谷、港北、泉、栄、戸塚、川崎幸、川崎みなみ、麻生、鎌倉、海老名、秦野、愛川、小田原。

この結果、県本部1万人建設に展望を切り開きました。役員、組合員皆さまの奮闘ほんとうに苦勞さまでした。心から敬意を表し、この実績を力に、来春も奮闘しましょう。

### 組織も大きく要求実現

県本部執行委員長 田島 茂

明けましておめでとございます。健康やかに新しい年を迎えられたことと思います。

昨年は政権の交代で、諸要求実現の期待もありましたが裏切られ、不況と負担増に苦しめられました。



今年、新年早々から後期高齢者医療制度の廃止を、10万枚のハガキ作戦や、地域からの議員要請、政府包囲

の総行動などでなんと実現しました。そしてこれを突破口に生活費に見合う年金引き上げを勝ち取り、内需を増やし、デフレ不況を回避する運動に結びつけましょう。そのためにも、仲間を頼り、楽しみながら高齢者パワーを全開して、今年秋の月間までに10400人、1%の県本部を作りあげましょう。

きろうと、準備段階から行動を起こし、組織部長が2人の成果をはじめ、ハイキング、ふれあい作品展で7人を増やし元気に良くスタートしました。

10月には県の基準目標3人をやりきり、残目標7人で11月を迎えました。11月は、さわやか作品展、一泊バス旅行の成功と仲間づくりを結びつけ、4

役員、執行委員会、組織部会を重ねて28日の大会までに目標をやりきること、を決意し、支部初めての「仲間づくり統一行動」に立ち上がり、28日の支部大会前日までに16人を拡大。残り1人で大会を迎えました。懇親会の席上、激励に駆けつけた「争議団」の人が加入を決意。目標達成の大きな拍手が湧き上がりました。県内で400人を越える支部が目標を達成したのは初めてと、県を大いに励ました。

### 特別寄稿

### 節目には節目らしく「安保」50年目の新春に

畑田重夫 (鎌倉支部、国際政治学者)

「諸悪の根源は日米安保」、国際的にも「世界で異常な日米安保」と言いつづけ、書きつづけてきました。その日米安保条約の発効50年という節目の年が今年2010年だからです。

ということ、かの歴史的な「60年安保闘争」の50周年記念の年でもあるわけ。節目には節目にふさわしいたたかいが求められます。



今年はまだ隣国朝鮮との関係においても、「韓国併合100年」という大きな節目の年でもあります。1月には普天間飛行場問題との関係で、日米間でも焦点になっている沖縄の名護の市長選挙、5月にはNPT(核拡散防止条約)再検討会議(ニューヨーク)や改憲のための「国民投票法」の施行、そして7月には重要な国政選挙としての参院選、11月には沖縄の県知事選挙といったように、重大なたたかいや案件が目白押しです。

いまや世界は戦争や軍事同盟ではなくて、核兵器のない世界をめざす平和のための協調、地域共同体づくり、地球環境を守る各国・各国民の共通のとりくみなどが時代の潮流となっています。

日本をこの流れに逆行させてはなりません。平和と民主主義、くらしを守る国民のエネルギーと知恵を総結集しつつ、この重大な節目の年を、悔いを残さぬようなたたかいによって印象づけられる年にするようではありませんか。



大会で最後の一人を拡大

(大城武進組織部長)

# 年金者組合も楽しくみんなの頼りになる年金者組合 「うたがし」がいま花ざかい

「楽しく無ければ年金者組合ではない」と言われるように、各支部では仲間がひとりぼっちにならず、楽しく生き甲斐がある日々を送れるようにと、サークル活動や行事に力を入れています。いま平塚支部の32サークルをはじめ、全県では320を越すサークルが作られ、支部主催の誕生日会や旅行の行事なども盛んです。これからも楽しく、友達がいっぱいできる、いきいきサークルをめざし、今回はユニークなサークル活動を集めました。

## 平均70歳が韋駄天走り

### 港北支部ランニング同好会

港北支部で異色なのはランニング同好会。第25回港北駅伝大会に「港北年金者組合」としてエントリーし今年で3回目になります。いまだ1度も繰り上げスタートになっただけがないのが最大の誇りです。

20歳前後の若者が主力で走中で、平均年齢がなんと70歳のチーム。今年の年金者チームは61歳から81歳までの6人。若い人に引けを取らない颯爽としたチームです。更に今年も1チーム12人も出場することになり「後期高齢者」などとは言わせない、元気はつらつシルバースポーツ集団です。

参加する仲間は、駅伝出場の年金者チームは全国で我が港北支部だけではないか。最高の誇りです。と胸を張り、駅伝大会当日は多くの組合員も応援に駆けつけ、支部一丸となって声援を送り、大会最高の応援団としても有名です。ランニング同好会の今後の活躍が楽しみです。(古賀邦志)



## 懐かしのうたサロ アコを伴奏に 心ゆくまで 平塚中原うたごえサロン

平塚支部中原地域のう

「うたサロに来ると元気が湧いてきます」「ひとりで淋しかったけれど、ここにきてみなさんと会話ができて、とっても楽しくなりました」「皆さんに会えるのが嬉しいので、これからも元気で長生き

## 食うべい会 秦野支部 丹沢一泊の料理教室も

「食うべい会」とは、秦野支部の方言まじりの月1回第3火曜日の料理教室です。当初は男性の自立をめざした料理教室だったのですが、いつしか女性が過半数を占めるようになりました。

常時20人を越えるようになり、ヘルシー料理を中心に、和食から洋食まで幅広く季節にマッチした食材を使って、手順もスムーズになり、1時間半くらいで料理ができあがります。

3つのグループになって料理を作りますが、どの人も笑顔がこぼれ、互いに批評しあいながら仲間づくりをしています。指導する橋本さんのレシピが分かりやすく、家庭での料理の再現を目指し、7月には表丹沢野外センターに宿泊しての1泊2日の料理教室となりました。



人気が出て仲間も5人増え、マンネリ化した家庭料理から工夫された新しい料理が登場して、家庭では喜びの声が聞かれるようになっていきました。(若井吉太郎)

## 日本最初の健康体操 自彊術で年より若く

### 川崎多摩支部

年を重ねた人たちの一番の関心事は何よりも健康。10年前、多摩支部の仲間うちに「中伝」の免許を持った先生がいたことから、「自彊術教室」が誕生しました。

自彊術は独特の呼吸法を取り入れた日本最初の健康体操で「元気は自分でつくる」をモットーに、出来るところはより正確に出来ないところはそれなりに一杯と、病弱者や



高齢者にも合ったもので無理をせず取り組めます。顔擦り、足もみの後1動から31動までの体操は、みんな大きな声で号令をかけながらやります。60代から80代まで入れ替わりはありましたが、10人前後の人が参加しています。五十肩が治った。眩暈が無くなった。転んでも大きな怪我はしないなど、個人差はありますが、みんな年より若く元気です。

休憩時のおしゃべりでも体調や食べ物、医療、介護の情報も交換され、役に立っています。健康づくりはみんなやれば良くなる。あなたもいっしょに自彊術で健康になりましょうと呼びかけています。(小林光二)

## トラ年で出番です

さわやか女性のつどい  
成功に力いっぱい  
飯島明子さん 60歳



52歳で年金者組合に加入し、なんと今年が女性になります。昨年の県本部定期大会で副委員長に選出されました。50代を終えたばかりの私でいいのか？ 重責を担うことが出来るのか、自問自答の日が続きます。

## 毎日車で福祉送迎

三宅みつ子さん 72歳

年金者組合には支部創立時に誘われて加入しました。寅年の72歳。最近「高齢者生協の福祉送迎サービス」のお手伝いで毎日車で走り回っています。障害の方々の送迎はちよっとホネの折れることもありすが、「寝たきりにならない、いい」元気な高齢者社会を、みんなで作るために、今年も元気に過ごしたいと思っています。

お正月には6人の孫たちがみんな揃っています。これも元気の源です。



まだ老け込めません  
根津進さん 84歳

7回目の干支を迎える私の生年(大正15年)に属するものは、日本の年金制度の申し子のような存在だと私は思っています。

現行の新年金制度は基本的には大正15年4月2日以降生まれが対象です。年金制度の主な改定は寅年を迎えるごとに訪れました。昭和36年に国民年金制度が創設。昭和48年には賃金、物価スライド制が導入。昭和60年には二階建て年

# どこよ！ ユニ

たごえサロンは発足して6年。当初は3人で計画し、公民館の広報で募集してもらい25人程が集まりました。だれもがカラオケではなく、昔歌った歌ごえを、心の底から大きな声で出せるのが魅力で、参加した人が次々に友だちを誘ってふくれあ

## パソコン実務教室

### 宣伝活動で大きな力

#### 相模原支部

「覚えれば簡単」のソフトを使って、パソコン教室入門サークルが出来たのが7年前でした。卒業者は100人を越えました。実務教室が始まったのは5年前で先生は1人、生徒は6人。現在は20人ほどやめる人はいません。それぞれ自分のノートパソコンを持参して技術を習得しています。腕もめきめき上がって、およそ8カ月で「支部ニュース」の編集を頼まれ

「覚えれば簡単」のソフトを使って、パソコン教室入門サークルが出来たのが7年前でした。卒業者は100人を越えました。実務教室が始まったのは5年前で先生は1人、生徒は6人。現在は20人ほどやめる人はいません。それぞれ自分のノートパソコンを持参して技術を習得しています。腕もめきめき上がって、およそ8カ月で「支部ニュース」の編集を頼まれ



「なくては」と年金者組

### 仲間のお話で元気に 愛川の会の手芸づくり

めだかの学校のめだか達、誰が生徒か先生か... 愛川の会手芸サークルはこの歌のように、参加者が先生になったり、生徒になったりして編み物、折り紙やぞうり作りを楽しんでいます。サークルが始まって9年ほどたちます。編み物は小物からセーター、折り紙は古典から多面体のくす玉と多彩です。みんなが作った「アクリルたわし」は昨年のさわやか女性の集いのバザーで好評でした。

3カ月に1回開かれる横浜みなみ支部の誕生会は最高69人が参加、毎回50人以上が集まる支部最大の行事です。寅さん、懐メロのふるさと一座、安来節、南京玉すだれ、津軽三味線など、毎回参加でも飽きない出しもの企画しています。誕生月の方は手紙でお

### 楽しみな自前のレシピ カラーの案内書も人気

#### 茅ヶ崎・寒川料理教室

茅ヶ崎・寒川支部の料理サークルは会員36人で男性は14人ほど。毎月第... きつぷはJRみどりの窓口で購入。1枚1万1500円(5人分)。参加人数が多いときは立ち寄る場所は欲張らない。食事をどうするかなどを相談して、インターネットを使って調べ予約したほうが良いでしょう。旅行中の注意は、乗り換えは車内アナウンスをよく聞く。5人1組で行動する。着いた駅の観光案内所で地図をもらう。などです。まず一度実践してみてください。



の役を果たしています。モットーは「楽しむことと考え動かし」で、プロの料理の秘伝。母から教わった一品。自作の自慢料理など、健康維持、家族や近隣への「お配り」などを考えつつ内容を決め、女性の会役員の指導も受けながら、毎回カラーの美しいレシピを発行しています。調理開始の1時間前、当番が食材、器材を持ち

### 終日列車を乗り継ぎ 青春18きつぷで 横浜金沢支部

金沢支部の「青春18きつぷ」をサークルとして計画するには、きつぷの販売期間が年3回と決ま

「青春18きつぷ」をサークルとして計画するには、きつぷの販売期間が年3回と決ま



鎌倉支部の花ハイイク... ガイドもしつかり勉強

### 安来節 毎回の横浜

金といわれる今日の年金制度が制定とい... 誘い。だれでも参加しやすい500円会費とし、(会場費、出演料は支部負担)飲みものはカンパ大歓迎でやりくりして



お母ちゃんにほめられた  
食べるだけから作るへ  
川崎みなみ男の料理教室

川崎みなみ支部で「男の料理教室」が誕生したのが2008年4月。鈴木俊子副支部長の音頭取りで男性10人、女性5人が参加しました。会場は教育文化会館の料理教室で、皆さんにレシピが渡され、現役時代は料理は食べるもので、作ることも考えても見なかった面々は、緊張した面持ちで鈴木先生の説明に耳を傾け、いざ料理に取りかかりました。1テーブルに3〜4人がグループとなつての調理は、包丁さばきも詳しいこと。そして、花ハイイク担当も行き先の勉強をして、ガイドを受け持ち案内に役買っていること。また、一般の参加者の草花や樹木文学の知識を大いに発揮して頂いていることが、参加者同士の友好的で心地よい関係を作っていると思えます。(鈴木浄枝)

# 王者のトラもパワーにたじたじ

## まだまだ負けられない

### シルバーレディー

#### 97歳でもしっかり活動 チョコチンデモ元気に 藤沢支部の片山芳子さん

藤沢市高倉の片山芳子さんは、明治45年生まれで藤沢支部最高の97歳。組合員にとって長寿の目標です。

11月18日、湘南映画愛好会の映画があり、昼間3〜4人の仲間と見に行



られた片山さんはその夜、湘南地域の労働者を中心としたチョコチンデモ行進があると聞き、参加されました。

集まった約300人のみんなにお知らせすると、割れるばかりの大きな拍手が寄せられました。そして駅まで組合員の皆さんと一緒に進みました。芳子さんの元気に周囲の仲間も感激し、おおいに励まされました。

この元気と意欲は現在の生活にも生きています。以前より趣味の謡曲は月3回の教室の先生と、戸塚の国鉄OB会、町田の郵政OB会に参加。また過去9年間の中国語講座を修了し、中国昆明市と藤沢市との友好姉妹都市として橋渡しをするなど活躍のパワーは衰えませんが、年金者組合員としても頑張っており、日々のくらしから長寿の秘訣を感じました。(曲田 弘)

## さわやか女性のつどい

### 10月28日 厚木市で開催に ジエームス・三木さんが講演

新年おめでとうございませう。10月の総会で会長になりました大貫多喜子です。執行委員、支部の幹事さんたちと力を合わせて、最大の行事である「第10回さわやか女性のつどい」を成功させたいと思います。

「さわやか女性のつどい」は、2010年10月28日、厚木市文化会館で開催されます。

特別講演は厚木市にも縁が深く、現在も活躍中のジエームス・三木さんにお話しすることになりました。テレビドラマの脚本家として、数々の賞を受賞されており、映画、小説、演劇など幅広いジャンルで活躍されています。すばらしい講演になると思っています。ご期待今年も頑張りますよ。

## 後期高齢者医療制度 即廃止要求・県民集会

2月3日(木) 18:30 開会  
横浜関内ホール 1500人

世界に類をみない、高齢者差別の後期高齢者医療制度は絶対に許せません。民主党は公約を守り、直ちに制度を廃止することを強く要求します。

夜の集会となりご苦労さまですが、いのかにかかわる要求です。

寒さに負けずみんなで誘い合わせて、会場いっぱい集会を成功させましょう。

## 女優と支部役員 疲れを知らない75歳

### 川崎幸支部 細田とき子さん

川崎幸支部の細田とき子さんは75歳。年金者組合運動や演劇活動で、連日練習や仲間づくりを駆け回り、疲れを知らぬパワーで、周囲の仲間をぐいぐいと引っ張っています。

小柄な細田さんは京浜協同劇団の女優、若菜とき子として舞台に立ちまわります。演劇の道に入ったきっかけは、高校生のとき演劇部が活発であったことと、生家の家族が芸事が大好きだったこと。そして憧れの人(現在在京浜協同劇団)の演劇部に行ったこと。



卒業後昭和電線に入社、近くにJFE京浜事業所(旧日本鋼管)があり、労働組合の中の演劇サークルに参加、1959年に他劇団と統合スタートした、京浜協同劇団とです。

3年前に年金者組合本部の執行委員となり、支部の活性化で頑張っており、秋のなま作りでも6人を増やし、うたごえサークルも毎月開催。最近では麻雀サークルも立上げ、楽しい支部づくりのキーマンとなっています。(松田 義治)

## 名湯とうまさをぎゅっしり 早春の越後路一泊

### 3月18日・県本部バスの旅

県本部が隔年に行っている1泊バスの旅。今年3月18日(木)から19日金に実施となりました。訪れるのは名湯とうまさをぎゅっしり「早春の越後路」です。

温泉はスキーでも有名

## 神奈川年金者文芸

- (川柳) 旭支部 毛利やすひこ  
マリンタワー疑念の霧でかすんでる  
核積んだ米艦舌出す横須賀港  
熱かんの芯に染み入る温かさ  
治安維持法侵略のテコ未決です  
旭支部 本間鈍根花  
初日の出爆音消えた青空に  
初夢は平和な日本基地がない
- (俳句) 金沢支部 山田 幸雄  
青一枚風ふく一人年の暮  
横浜緑支部 吉田 一夫  
世直しを急いで無神の初詣で  
平塚支部 高橋 福松  
湖の夕陽に映えて山紅葉  
平塚支部 坪井 稔恭  
明けやらぬ街に声かけ寒稽古  
平塚支部 寺田 公明  
小春かな大黒土鈴鎮座して  
川崎麻生支部 阿部 和子  
新春や日記繕くうたの声の

## おとうと

山田洋次監督作品  
1月30日(土)ロードショー  
前売券1000円・女性の会へ

東京の郊外で堅実に生きてきた姉と、大阪で芸人に憧れ、いつしか年齢を重ねてしまった弟との再会と別れを優しく切々と謳いあげる。笑いと涙にあふれた物語。

前進座5月国立劇場公演  
「切られお富」処女断浮名横柳  
嵐広也改め七代目嵐芳三郎襲名披露  
5月14日(金) 11時30分 国立劇場大劇場  
1等席7200円 2等席3000円 3等席2000円  
近日中に販売開始!

戦後の昭和に生まれ育った姉と弟の切りようにも切れない絆を、パブル景気の直前に生まれた娘の目を通して描きます。

山田洋次が放つ現代劇。映画「おとうと」主演/吉永小百合、笑福亭鶴瓶、蒼井優  
1月30日(土)全国ロードショー  
ただいま特別前売り券を1000円で販売中。お求めは各支部女性の会役員まで。